



上尾政策フォーラム 上尾市議会議員

浦和三郎「議会あんなことこんなこと」通信

上尾の「浦和」行動します！

号 外

発行日：平成29年11月17日

連絡先：上尾市向山527-13

発行責任者：浦和 三郎

11月8日開催 臨時会報告

既に、テレビ、ラジオ、新聞報道等でご承知の事と思いますが、行政のトップと行政をチェックする議会のトップが逮捕されるという不祥事を起こし、市民の皆さまには多大なるご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。

11月6日島村市長より渡辺副議長に対し辞職願が提出されたのを受け、11月8日午前9時50分から上尾市議会臨時会が開催されました。

臨時会では、島村市長の辞職の同意と田中議長の辞職勧告等が決議される予定でしたが、当日開会直前に田中議長から議員辞職届が出されました。

この事態を受けて、田中議長の不信任、辞職勧告決議は取りやめ、全会一致で島村市長退職の同意、田中議長の辞職が承認されました。

臨時会 空転 13 時間！！

13時間の真相

議長辞職後の市民の信頼を取り戻す議会をめざす議長選出をめぐり、田中議長を中心としてきた新政クラブが、議長ポストを要求してきました。

このため午後から議会が空転。午後1時から翌日24時過ぎまで議会が開かれない異常な状態が続きました。これだけ空転したのは、新政クラブの代表者自らが議長職を要求してきたからです。

しかし、6日に行われた全員協議会の場で、新政クラブの代表は「新政クラブから輩出された田中守議長の今回の事件に対しましては、皆様方に多大なご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます」と反省の弁を述べていました。上尾政策フォーラムは「信頼回復をめざすべき議会として、議長は全会一致で選出することが必要だ」と主張しましたが、数の力で強引に押し通そうとしました。

上尾政策フォーラムと他党派も強行して選挙を行うことには応じられないと本会議への出席を拒否しました。

この間、新政クラブ内で何が話し合われたのか知る由もありませんが、12時間粘り続けた新政クラブも断念し、やっと採決に至り公明党の道下議員18票、上尾政策フォーラム町田議員11票で道下議長選出でこの茶番劇は、9日午前1時30分に決着しました。

その後、副議長辞表提出による副議長選挙の実施、「上尾市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う」決議を採択し閉会は、9日午前5時45分となりました。

今回の事件は、議長選出に見られるように、多数の力でなんでも強引に押し進める議会のあり方が背景にあります。田中議長が絶対的な権力を持って、市政をゆがめてきたことにあります。これを反省することなく、数の力で同じことを繰り返そうとする新政クラブ。市議会のあり方も変えなくてはならない時です。

議会の改革を全力で！！

今回の事件により、これまで議会が行政をチェックするという二元代表制の役割を果たしていなかったと

批判されても仕方ありません。議会の在り方も問われています。

現在進められている新図書館複合施設建設やパークゴルフ場建設などにみられるように、市民の声を十分聞くことなく、強引な市政運営が行われてきました。

議会としての全容解明を行い、市民の信頼を得られる議会に再生するため、政治倫理規定条例の制定をはじめとした議会改革、開かれた議会に全力で取り組んでいく決意です。

この度の事件について

上尾市西貝塚環境センターペットボトル結束機運転業務の入札で、業者に予定価格などの情報を漏らしたとして、10月30日、島村穰市長と田中守市議会議長、明石産業の役員2名をあっせん収賄と公契約関係競争入札妨害、官製談合防止法違反の疑いで逮捕されました。

《事件概要》

上尾市西貝塚環境センターペットボトル結束機運転管理業務の一般競争入札を巡り、田中容疑者は昨年12月～今年1月の間、さいたま市内の飲食店などで、予定価格や最低制限価格を島村容疑者から教えてもらうよう山田容疑者らから働きかけを受け、島村容疑者が予定価格や最低制限価格を教えたこと。

そして、報酬として数回にわたり、現金数十万を供与されたことなどの疑い。県警は島村容疑者にも現金が流れていなかったか、慎重に調べる方針と埼玉新聞は報道しています。

上尾政策フォーラム 3年前のごみ焼却炉運転管理入札での疑惑を追及

今回逮捕された業者明石産業は、平成27年1月の西貝塚環境センターごみ焼却炉運転管理業務の入札でも疑惑が指摘されてきました。

この入札問題については、上尾政策フォーラムは平成27年3月、6月の市議会で追及してきました。上尾政策フォーラムは、落札業者である明石産業が、焼却炉の管理運転業務を受託できる業者でないことを指摘し、契約の解除を含めた市の対応を求めました。しかし、市は契約の解除を拒否しました。結果的には技術者の実務経験証明書が確認できず、契約を解除しました。その後他業者が運転業務を行うこととなり契約価格は1億円以上上乗せされた金額となりました。

この入札問題を追及する過程で、当時、田中議長が関与しているのではないかという疑いが浮かび「政治的圧力」「口利き」はなかったかと追究しましたが、「事実としては一切ございません」と答弁。上尾政策フォーラムは、再発防止のため入札事務の改善を求め、市当局から「改善する」との回答を得ました。しかし、今回、逮捕されたことは、平成27年当時の疑惑が真実であったと思われます。

西貝塚環境センターの入札に関する調査特別委員会

臨時会に於いて、「西貝塚環境センターの入札に関する調査特別委員会」を設置することを決議しました。

《調査事項》

西貝塚環境センターペットボトル結束機運転管理業務入札に係る事項。

西貝塚環境センター運転管理業務入札に係る事項。

調査特別委員会には法的拘束力はない。

事件に係る書類は警察に押収されている、約2～3ヶ月後でないと戻ってこない等の中での調査となる。

警察権の行使はできない。

市政についてのご意見ご要望なんでもお聞かせ下さい。

連絡先: 浦和議員宅

TEL・FAX 048-726-3086

E-MAIL ageourara@jcom.home.ne.jp

このレポートは政務活動費で作成しています。